

「宗像・福津の誇り」を世界に伝えるレポーターになりませんか？

世界遺産ユースレポーター

参加者募集！

育成プログラム

World Heritage Youth Reporters

世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を舞台に、
地域文化や歴史を取材＆発信する高校生地域探検隊



募集定員

20-30名

参加費 無料

宗像市・福津市にお住まい
または通学している小・中・高校生

【第1回 キックオフ】

9/27 SUN
10:00 - 15:00

【活動期間】 令和8年9月～令和9年1月（全6回）

世界遺産は神社や古墳などの「有形の価値」に注目が集まりやすいですが、守り継ぐ地元の人々の思いや暮らしといった「無形の価値」も重要です。現在、ユネスコ世界遺産をはじめとする国際的な遺産保護の現場では、有形・無形の両者を一体的に守り、伝えていくことが強く求められています。本事業は小学生～高校生が記者となり、取材や情報発信を通して「無形の価値」を実践的に未来へ伝えていくプログラムです。

詳しくは web で



世界遺産の「無形の価値」を、 高校生のあなたの視点で 取材・発信してください。

福岡県の世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群について、体験を通じて深く知り、それを言葉やデザインにして、また次の誰かに伝えていく取り組みです。フィールドワークでは地元の方々とつながりながら、取材力・撮影力・発信力をプロから学び、身につけていきます。探究学習のテーマや、自分のスキル・経験値アップにもつながる内容です。



沖ノ島

プログラムの魅力

特別な体験

世界遺産の価値や保存・活用について学ぶだけでなく、地域の方の生の声が聞ける現場に飛び込みます。

プロに学ぶ

プロのライターやカメラマンからインタビューのコツや写真撮影の技術を学ぶことができます。

世界と繋がる

海外から来日する文化財専門家への特別インタビューを実施予定。世界から見た沖ノ島の価値について理解を深めよう。

高校生のみなさんには、グループのまとめ役として小・中学生を引っ張るリーダー役を任せます。異なる学年の仲間と協力し合う経験は、学校では得られない大きな成長に繋がります。

※次年度、国際シンポジウムでの成果発表を想定しています。

活動スケジュール（全6回）

できる限り、全日程へのご参加をお願いします。

※やむを得ず欠席された場合は、事務局から活動レポートを共有するなど、フォローアップを行います。

9/27 (日)

1

【キックオフ】
仲間になる
世界遺産を知る

10/4 (日)

2

【インタビュー】
世界基準を知る
写真で伝える

10/31 (土)

3

【フィールドワーク】
宗像大社を知る
言葉で伝える

11/22 (日)

4

【フィールドワーク】
大島の文化を体験する
取材してみる

12/6 (日)

5

【メディア制作】
体験をふりかえる
メディアデザイン

1/24 (日)

6

【成果発表会】
人に見てもらい
伝えてみる

応募方法

ユースレポーターへの参加申し込みは、右下の専用フォームより受け付けております。

本プログラムの応募締切：9/18（金）まで

お申し込みは
こちら

本事業では活動の様子を写真・動画で撮影し、世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の公式ウェブサイト・SNS・冊子等に掲載いたします。あわせて、新聞・テレビ等のメディアの取材や素材提供、本事業の運営事業者の広報物・SNS にも使用することがあります。こうした媒体に掲載する際は、名札にボカシを入れるなど、お子さまの氏名が特定されないよう配慮いたします。また、撮影した素材を本事業に関連しない部分で活用することはありません。本活動にご応募いただくには、上記の内容につきまして、保護者さまの同意が必要となります。

